

不適合情報

2020年1月21日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	7号機	非常用ディーゼル発電機(C)燃料移送ポンプ点検時、電力ケーブルに絶縁不良を確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、他の非常用ディーゼル発電機(2台)が待機状態で保安規定に基づく機能要求に問題なし。 【2020年1月17日公表済み】 https://www4.tepco.co.jp/kk-np/data/press/pdf/2019/2020011701p.pdf 原因調査の結果、安全対策工事における燃料移送ポンプエリア屋根設置にともなうコンクリート内支障物調査のための削孔作業により電線管および電力ケーブルを損傷させていたことを確認した。当該ケーブルを交換。 *2020年2月13日再審議にてグレード変更(GⅢ→GⅡ、保守管理ミスがあったと判断)	2020/01/14	GⅢ

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	大湊側焼却設備点検時、廃活性炭タンク攪拌機電動機反カップリング側ブラケットにベアリングとの嵌め合い寸法が管理値を逸脱していることを確認した。当該ブラケットを修理。	2020/01/14	
2	その他	水処理設備排水処理装置の化学的酸素要求量計に異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2020/01/16	